



Mariko Hamada



Uri Nakayama

浜田真理子・中山うり

コンサート

島根県松江市を拠点に幅広く活躍するシンガーソングライター浜田真理子。毎年恒例のホームタウン・島根県民会館でのコンサートが開催決定！今回のタイトルは“MARIURI SPRING”——浜田真理子、中山うりを中心に、実力派ゲストミュージシャンが揃う新しい年の幕開けにふさわしい特別なひととき！どうぞお楽しみに！！



Daichi Ito

浜田真理子 vocal, piano
伊藤大地 drums Marino saxophone



Koji Ataka

MARIURI SPRING



Marino

中山うり vocal, accordion, etc
安宅浩司 guitar, etc 小林創 piano 南勇介 bass



Hajime Kobayashi

2022年1月15日[土] 開場15:15 開演16:00

島根県民会館 中ホール

全席指定 4,700円(税込)

※未就学児入場不可
※車椅子スペース・磁気ループ補聴器対応エリアをご希望の方は、島根県民会館へお問い合わせください。
※ご来場の際は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのご案内」をチラシ裏面および島根県民会館ホームページにてご確認ください。

チケット取扱所 島根県民会館 オンラインチケット[シマチケ] <https://www.cul-shimane.jp/hall/ticket/>

島根県民会館 チケットコーナー Tel 0852-22-5556

お問い合わせ 島根県民会館 チケットコーナー Tel 0852-22-5556

10:00~18:00【休館日】■第2・第4月曜日(祝日・振替休日の場合は翌平日) ■年末年始12/29~1/3



主催: 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)、島根県

※新型コロナウイルス感染症の状況により、公演の予定・詳細を急遽、変更する場合がございます。最新情報は島根県民会館ホームページ等で更新いたします。]

JAPAN LIVE YELL project 島根プログラム | 文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業「JAPAN LIVE YELL project」 JAPAN LIVE YELL project (ジャパン・ライブ・エール・プロジェクト)とは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で消えてしまった「ライブ」を、私たちの暮らしの中に取り戻そうと全国各地で実施されるプロジェクトです。



新しい年、ここから何か始まる気がします。
中山うりさんをお招きしてコンサートをお届けします。
初春の歌、どうぞ聞きに来てくださいね。

Mariko

浜田真理子 Mariko Hamada (vocal, piano)

シンガーソングライター。1964年出雲市生まれ、松江市在住。'98年暮れ、ファースト・アルバム『mariko』をリリース。'04年7月、MBS・TBS系ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に出演。地元島根を舞台にした錦織良成監督映画『うん、何?』（'08年5月公開）にて音楽を担当する。'08年11月、世田谷パブリックシアターにて、演出家久世光彦のエッセイ『マイ・ラスト・ソング』を題材にした音楽舞台で、女優小泉今日子（朗読）と共演。年数回のペースで継続。'09年3月、NHKドラマスペシャル「白洲次郎」にて『しゃれこうべと大砲』が挿入歌に起用される。'13年4月より福島や原発についての勉強会「スクールMARIKO」を松江でスタートさせる。'14年11月、初のエッセイ本『胸の小箱』を出版、第一回島根本大賞受賞。'17年2月、久保田麻琴プロデュースで6thアルバム『Town Girl Blue』、'18年、7thアルバム『Next Teardrop』をリリース。11月、昭和歌謡のアルバム『Lounge Roses』をリリース。'19年、錦織良成監督映画『僕に、会いたかった』の主題歌を書き下ろす。'21年開催の第71回全国植樹祭しまねのテーマソングを担当。全国の熱いファンに支えられて歌の旅を続ける。

浜田真理子 HP <http://www.hamadamariko.com>

浜田真理子 Twitter <https://twitter.com/hamadamariko>



中山うり Uri Nakayama (vocal, accordion, etc)

1981年1月9日 埼玉生まれ。シンガーソングライター。主に子供の頃に触れた様々な経験や感触、東京での日々の暮らしをミクロな視点で音楽表現することをモットーに制作。アコーディオンやトランペット、ギターなどを演奏。バンド編成からギターの弾き語りまで様々なスタイルでライブをする。幼少期に父親の影響でジャズやラテン音楽、歌謡曲を耳にして育つ。また、小学校から高校までプラスバンドや吹奏楽でトランペットを担当。

シンガーソングライターとしては2000年ステージデビュー、後にs-kenプロデュースのもと、2007年～2011年の間にアルバム6枚（EPを含む）、シングル2枚、ライブDVD1枚をリリース。2011年、自身作詞・曲の「回転木馬に僕と猫」がNHK「みんなのうた」でオンエア。

近くでは2020年4月リリースされた高城晶平（cero）のソロプロジェクト“Shohei Takagi Parallela Botanica”の1stアルバム『Triptych』にコーラス等で参加。2020年6月に11thアルバム『11』、9月に初のライブアルバム『SAMSA』をリリース。そのほかCMやテレビドラマ、映画などで歌唱、楽曲提供を行うなど多方面に活動中。

安宅浩司 Koji Ataka (guitar, etc)

シンガーソングライター&弦楽器奏者。1st『それでいいんじゃないかと』（2007年）、2nd『ココニアル』（2010年）をMIDI creativeから、そして3rd『THE ACES』を自身のレーベルWITHからリリース。その柔らかく静かな歌とギターは、各地方へのライブ活動とともに、地味にかつ着実に広まりつつある。また、ギターの他にペダルスティール、ドブロ、マンドリンなどを弾く弦楽器奏者として数々のライブやレコーディングに参加。2008年から鈴木惣一朗氏のインストを中心としたグループ「ワールドスタンダード」にも参加している。近年では栗コーダーカルテットのサポートメンバーとしての活動も多い。犬とカワウソが好き。



伊藤大地 Daichi Ito (drums)

1980年東京出身。高校からドラムを始める。バンドを掛け持ちしながら都内のライブハウスを中心に活動。2000年、SAKEROCKを結成（2015年に解散）。その後2004年、グッドラックヘイワを野村卓史（Key）と結成。現在は細野晴臣、星野源、安藤裕子、真心ブラザーズ、レキシ他のライブサポートやシンガーソングライターのハシケンとのバンド・ハシケントリオや奥田民生、岸田繁（くるり）とのバンド、サンフジズとしても活躍中。ドラムの他に口笛も得意とする。



Marino (saxophone)

2009年から関西のライブハウスを中心に演奏する。現在宮古島を拠点とするBlack Waxの奏者として活動中。久保田麻琴プロデュース『VIGOR』が2015年に発表され各方面から絶賛される。久保田麻琴率いるblue asia『RADIO MYAHK』、HAKASE-SUN『reggae spoonful』、浜田真理子『Town Girl Blue』等に参加している。



小林創 Hajime Kobayashi (piano)

早稲田大学在学中より都内ライブハウスやバーを中心として演奏活動をはじめ、全国各地のジャズフェスティバル、ホテルや客船のクルーズにおいても多数演奏。ストライド奏法などを使った古いスタイルのジャズピアノからモダンピアノまで、どんな奏者ともサウンドする演奏に定評がある。メジャーアーティストをはじめ、数多くのレコーディングやライブ等を行いつつ映画のサウンドトラックなどの作編曲なども手がけている。近年では映画『めがね』のサウンドトラックにてピアノソロを録音、また星野源、AKIKO、アン・サリー、バンバンバザール、柴崎コウなど、多数の録音に参加している。またKORGのフラッグシップシンセサイザー「KRONOS」の音色開発に関わるなど、活動は多岐にわたる。



南勇介 Yusuke Minami (bass)

大阪府出身。大学在学中にウッドベースを手にし、在学中にバンドを結成し都内中心に活動を開始する。様々なジャンルの音楽に精通し楽曲のアレンジや録音編集なども行なっている。ここ数年は中山うりを中心にライブサポートを行い、またアルバムの制作のための録音、編集を担当している。直近では上の助空五郎のサポートメンバーとして参加。ライブの制作も精力的に行い全国津々浦々で活動中。



design: yamasin(g)

新型コロナウイルス感染症 拡大防止のためのご案内

- ご来場の際は、【マスクの着用】【手指の消毒】および手洗いの徹底など感染症対策にご協力ください。
- ご入場の前に、【検温】をさせていただきます。（37.5℃以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます）
- お客様同士の会話はお控えください。 □お客様同士の間隔・距離をとってください。
- チケット購入時および入場時にご登録いただく情報（氏名・緊急連絡先等）は保管され、万が一、公演会場で感染発生の際に生じた際など必要に応じて、保健所等の公的機関へ情報提供させていただきます。
- 発熱、咳などの症状、またはその他体調不良の方（および高根県民会館ホームページに記載する症状や状態に該当する方）はご来場をお控えください。

～上記のほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な対策を講じ上演させていただきます。

ご理解・ご協力の程お願い申し上げます。～

詳しくは、高根県民会館ホームページをご覧ください。

<https://www.cul-shimane.jp/hall/>

※状況に応じて随時情報を更新いたしますので、ご来場時は事前に最新の情報をご確認ください。

